

教科・科目		理科 生物演習 (2単位)	対象学年・組	3年総合選択自由選択・全クラス	
教科書 副教材		生物基礎(数研)、スタンダード生物(第一)、	教科担任	小笠一樹	
指導目標		生物基礎の内容を発展的に扱って、生物や生物現象に対する探究心を高め、生物学の基本的概念、原理・法則の理解を深めるとともに科学的自然観を養う。			
学期	月	単元	具体的な指導内容・指導目標	予定 時数	評価の観点・方法
前期	中間 考査 まで	第1章 生物の特徴 1. 生物の多様性と共通性 生物の多様性と共通性の由来、 生物の共通性-生物の基本的な 特徴-, 生物の共通構造-細胞- 2. エネルギーと代謝 生命活動とエネルギー, 代謝と 酵素 3. 光合成と呼吸 光合成, 呼吸, 光合成と呼吸に よるエネルギーの流れ, ミトコンド リアや葉緑体の由来	各単元において、練習問題の演習を 行い、入試問題を解答できる実力を 養う。	15	参加:出席状況を重視 活動:授業の取り組みを重視 定着:定期考査を重視
	学期 末 まで	第2章 遺伝子とそのはたらき 1. 遺伝情報とDNA 遺伝情報を担う物質-DNA, DNAの構造 2. 遺伝情報の発現 遺伝情報とタンパク質, RNAの はたらき, タンパク質の合成 3. 遺伝情報の分配 染色体とDNAの遺伝情報, 細胞 分裂と遺伝情報の分配, 分化し	各単元において、練習問題の演習を 行い、入試問題を解答できる実力を 養う。	15	参加:出席状況を重視 活動:授業の取り組みを重視 定着:定期考査を重視
	中間 考査	第3章 生物の体内環境 1. 体液という体内環境 体内環境と恒常性, 体液とその 循環, 血液の凝固と線溶, 体液 の組成と生命活動 2. 腎臓と肝臓 腎臓と肝臓の役割, 腎臓のはた らき, 肝臓のはたらき, 腎臓と肝 臓の分業と協働	各単元において、練習問題の演習を 行い、入試問題を解答できる実力を 養う。		参加:出席状況を重視 活動:実習レポートを重視 定着:定期考査を重視

学期	月	単元	具体的な指導内容・指導目標	予定 時数	評価の観点・方法
	まで	3. 神経とホルモンによる調節 神経による調節-自律神経系, ホルモンによる調節-内分泌系, 自律神経とホルモンによる調節 4. 免疫 免疫とは, 物理的・化学的防御, 自然免疫, 獲得免疫, 免疫と病		15	
後期	学期末まで	第4章 植生の多様性と分布 1. さまざまな植生 植生とその成り立ち, さまざまな 植生-森林・草原・荒原- 2. 植生の遷移 植生の遷移, 遷移の過程, 遷移 のしくみ 3. 気候とバイオーム 気候とバイオーム, 世界のバイ オームとその分布, 日本のバイ オームとその分布 第5章 生態系とその保全 1. 生態系 生態系の成り立ち, さまざまな生 態系, 生態ピラミッド 2. 物質循環とエネルギーの流 れ 炭素の循環とエネルギーの流 3. 生態系のバランス 生態系のバランス 4. 人間活動と生態系の保全 外来生物の移入, 森林の過度の 伐採, 生物濃縮, 生態系の保全	各単元において、練習問題の演習を行い、入試問題を解答できる実力を養う。	15	参加:出席状況を重視 活動:授業の取り組みを重視 定着:定期考査を重視



